

まいなれ

NAVI



街で目をひく「民俗芸能」の看板

鳥海山麓を歩いてみれば

鳥海山麓の市や町に行った際、民俗芸能を題材に地区をアピールしている看板などを目にしたことはありませんか。

その看板が立てられた経緯や地区の思いとは…。今回は環鳥海山の各地を訪ね、そういう看板類を見つけて来ました。

地区の方々からのお話も伺いましたので、写真とともに紹介します。

① 本海獅子舞番楽の歓迎塔 (由利本荘市鳥海町上笹子)
全高約8㍎、獅子舞の像は約2㍎(推定)。平成8年秋、国道108号松ノ木トンネル開通に合わせて旧鳥海町が設置。完成時は後幕取りの姿や照明もありました。(写真小:『広報鳥海』から)

